

開催報告

竹の苗ポットでへちまの種まき

3月22日(土) 10:00~12:00 ★参加人数：子ども5名、大人8名



1. 講義 竹のお話

講師 浜松里山竹クラブ 佐野先生

- ①竹林整備について (活動紹介)
- ②竹の成長
- ③利活用事例紹介：竹ポット



2. 体験

- ①竹をポットの大きさにノコギリで切る。
- ②下にする部分にドリルで穴を4か所あける。
- ③穴に竹ひごを通し、器より長い箇所を切り落とす。
- ④底に平らにしたへちまを土が落ちないように詰める。
- ⑤土を入れる。
- ⑥へちまの種を埋める



3. 参加者の感想

左：佐野さん/右：犬塚さん

- ・竹を切ることや種まきがなかなかできない体験で楽しかった。
- ・ノコギリや電動ドリルの体験ができて、楽しかった。
- ・竹が肥料になることが分かった。
- ・浜松市には竹林が多くあることが分かった。
- ・浜松の竹文化・へちま文化を知った。
- ・家族で参加して、協力し合って作業できて楽しかったです。
- ・今年は、自分で育てたへちまを使っていきたいと思っています。
- ・竹ポットの作り方、材料をどうやって作るのかも見せてくれて、ありがとうございました。
- ・ノコギリの使い方を改めて学びました。引くときが大事！
- ・とても楽しかった！

